

優先接続ソフトウェア開発費の内訳

別紙 1

	内訳	開発費 (百万円)	開発ステップ数 (KL)	
優先 接続 基本 機能	一般 / 固定優先接続を実現する交換機の機能	9,639	交換機への開発	130
			交換機の保守・監視・設計等システムへの開発	350
			顧客情報管理・料金計算、注文処理システムへの開発	90
	交換機保守・回線設定システムの処理機能	359 (注1)	交換機の保守・監視・設計等システムへの開発	45
	事業者識別番号等変更料設定機能	602	顧客情報管理・料金計算、注文処理システムへの開発	40

(注1) ハードウェア費用(再掲):9百万円

それぞれの内訳の具体的な内容は以下のとおり

一般 / 固定優先接続を実現する交換機の機能

優先接続の対象となる呼を識別する交換機の機能

加入者回線毎に指定された事業者識別番号を付与する機能

発信者がダイヤルした事業者識別番号に替えて、指定された事業者識別番号を付与する機能 等

交換機保守・回線設定システムの処理向上

交換機保守・回線設定システムの優先接続等のオーダ集中に対応したCPU増設と処理能力向上のためのソフトウェア改造 等

事業者識別番号等変更料設定機能

加入者回線毎の変更料の管理に必要な情報系システム等の機能追加 等